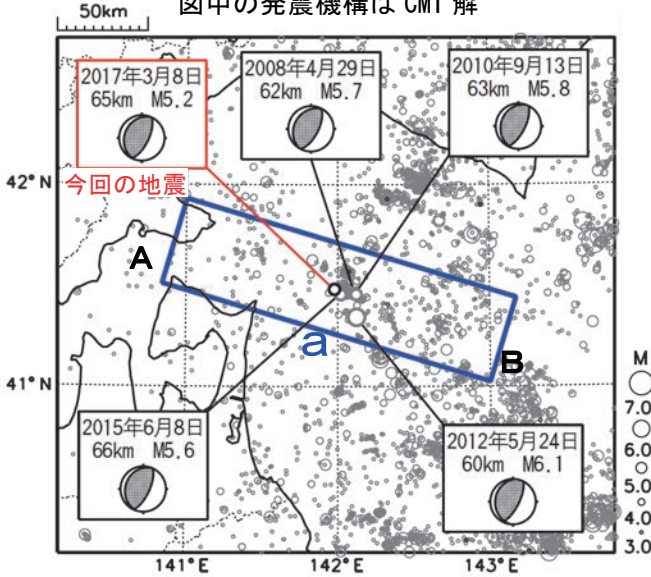
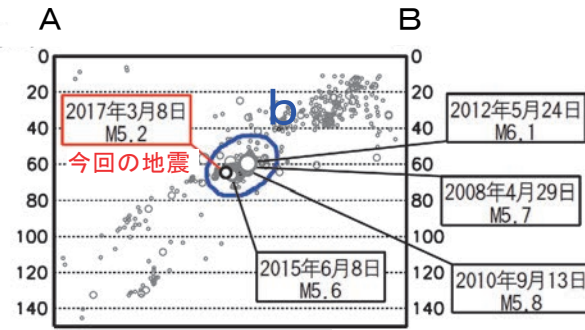


3月8日 青森県東方沖の地震

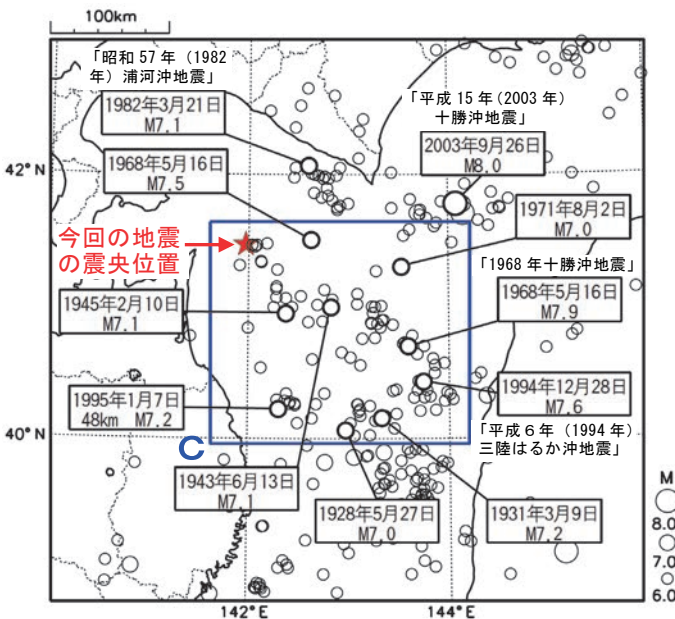
震央分布図
 (1997年10月1日～2017年3月31日、
 深さ0～150km、 $M \geq 3.0$)
 2017年3月の地震を濃い○で表示
 図中の発震機構は CMT 解



領域 a 内の断面図 (A-B 投影)



震央分布図
 (1923年1月1日～2017年3月31日、
 深さ0～100km、 $M \geq 6.0$)

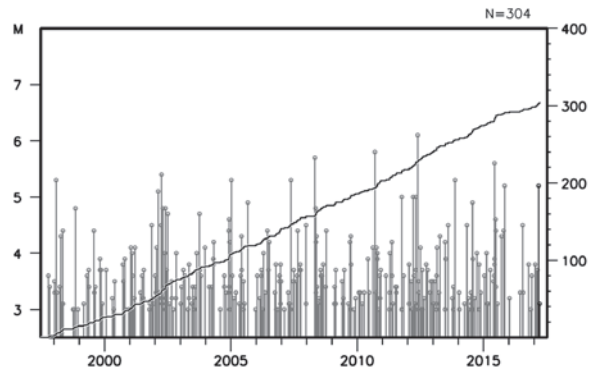


2017年3月8日01時08分に青森県東方沖の深さ65kmでM5.2の地震(最大震度3)が発生した。この地震は、発震機構(CMT解)が西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近(領域b)では、2012年5月24日にM6.1の地震(最大震度5強)が発生するなど、M5.0以上の地震が15回発生している。

1923年1月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域c)では、M7.0以上の地震が9回発生している。1968年5月16日09時48分に「1968年十勝沖地震」(M7.9)が発生し、死者52人、負傷者330人、住家全壊673棟、半壊3,004棟などの被害が生じた(「日本被害地震総覧」による)。

領域 b 内の M-T 図及び回数積算図



領域 c 内の M-T 図

